

春の穏やかな風に祝福されて 2022年度 入学式



発行
二松学会
学校法人
東京都千代田区三番町6-16
03(3261)7407
https://www.nishogakusha-u.ac.jp



新たな学びがスタート

大学・大学院

四月六日、二〇二二年度二松学会大学入学式が中野サンプラザホール(東京都中野区)で挙行された。新型コロナウイルス感染症防止対策で保護者や法人役員の出席はなく、新入生と教職員だけが参加する式となった。

江藤茂博学長は、入学許可宣言に続き、式辞で「世界を結び付けるためのコミュニケーション能力、さまざまな出来事を分析できる洞察力、より良い社会を築くための創造力を、自分自身を律する公共心とともに、二松学会大学での古典学と新しい知の領域での学びのなかで手に入れ、そして発信していただきたい」と新入生を激励した。

水戸英則理事長の祝辞は、書面で新入生に配付された。その中で水戸理事長は、「これからの貴重な四年間、充実した学生生活を過ごしてください。さまざまな困難を乗り越える適応力を二松学会大学で身に付け、共に新しい世界を創り上げていくにはありませんか。未来を選ぶのは皆さん自身であるということをお忘れなく、

「誓いの言葉」を、在校生代表として生徒会長の三年A組の富田尚鴻さんと生徒会副会長の三年C組の内海祐斗さんが、それぞれの部で「歓迎の言葉」を述べた。

式典後には、学級担任の紹介があり、学年主任の齋藤真一教諭から入学のお祝いとエールが贈られた。

式の間、緊張の面持ちだった新入生たちも、初めてのクラスホームルー

ムを終えるとはっとした表情で、花びらを散らし始めた桜やこれから学校生活を送る校舎をバックに写真を撮る姿などが見られた。

新しく出会った仲間と切磋琢磨しながら、勉強や部活動に励む、附属柏中学校・高等学校での学校生活がスタートした。

附属高校

四月八日、第七十五回入学式が日本教育会館一ツ橋ホール(東京都千代田区)で行われた。今年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため二部制とし、間隔を保った座席や国歌や校歌の静聴など、万全な感染対策を

行なった。二部制となった入学式では、新入生代表として

七五三和男校長は、入学許可宣言の後、式辞で

「自分の好きな道を自分で選び、努力を続けること、そしてだれにも負けない得意なことを、何か一つ身に付けてほしいと強く願います」と新入生を激励。温かく祝福の言葉を述べた。

式典は午前の部(高等学校・中学校)、午後の部(高等学校)の二部制

の間、緊張の面持ちだった新入生たちも、初めてのクラスホームルー

ムを終えるとはっとした表情で、花びらを散らし始めた桜やこれから学校生活を送る校舎をバックに写真を撮る姿などが見られた。

新しく出会った仲間と切磋琢磨しながら、勉強や部活動に励む、附属柏中学校・高等学校での学校生活がスタートした。

附属高校野球部 春の甲子園出場 7年ぶり6回目



附属高校野球部選抜メンバー

主将の小林幸男選手(三年生)は「自分たちで何もできなかった」と悔しさをにじませた。敗戦の悔しさをばねに、夏の選手権大会での活躍を期待したい。

第九十四回選抜高等学校野球大会出場校選考委員会(二〇二二年一月二十八日)で、二松学会大学附属高等学校が選出され、春の甲子園に出場した。

春の甲子園は、前回出場から七年ぶり、六回目の出場で、昨年の夏の大会からの連続出場という偉業となった。

開会式が雨天順延となり、初戦の聖光学院高等



大学・大学院

新入生代表あいさつでは、国際政治経済学部・小手涼汰さんの宣誓が行われた。



附属高校



附属柏中学・高校

鈴木誠也選手がシカゴ・カブスに入団した。カブスはリーグ優勝十七回、ワールドシリーズ優勝三回を誇る、メジャーリーグベースボール(MLB)・ナショナルリーグの名門球団。

附属高校卒業生 鈴木誠也選手が MLBカブスへ

昨年まで六年連続で打率三割、本塁打二十五本以上を記録。また、昨年の東京オリンピックでは、四番打者として日本の金メダル獲得に貢献した。

メジャーリーグでの鈴木選手のさらなる活躍が期待される。

人事

二〇二二年四月一日付 二松学舎大学副学長 福島 一浩 特別招聘教授(再)

◆国際日本学研究所長 松本健太郎(新)

◆附属高等学校校長 鶴飼 敦之(新)

◆附属高等学校教頭 秋葉 一之(再)

定年退職

二〇二二年三月三十一日付 【文学部】 小方 伴子 教授

【国際政治経済学部】 渡辺 和則 教授

【附属高等学校】 本城 学 校長

【附属柏高等学校】 大山由美子 教諭

名誉舎友・舎友

舎友の称号は、法人役員 和久 希(わく)のぞ

員として一年以上在職した者、法人評議員として

二期以上在籍した者、教職員として二十年以上勤続した者、大学・高等学校の役職者として通算五年以上在職した者などに

贈られる。そのうち法人役員経験者、および法人に対し特別な功労があった者に名誉舎友の称号を贈る。

二〇二二年四月一日付で、次の三名に名誉舎友(敬称略)

◎名誉舎友 本城 学

◎舎友 大山由美子 山口 洋子

新任教職員紹介

大学

【文学部中国文学科】 和久 希(わく)のぞ

現在、高等学校教育には大学等や実社会との接続機能のみならず、卒業後も学び続け、向上しようとする生徒

の育成を図ることが求められています。附属高等学校では「論語」を通して豊かな人間性を育み、教科指導はもとより、学校行事や部

活動を通じて人間関係形成の力を身に付けるとともに、生涯にわたって学び続ける礎を身に付けられる三年間と

この二年間、新型コロナウイルス感染症の影響により、かつて私たちが経験したことの無い状況に立たされたま

した。その中で学校は、集まっ

て学ぶことの大切さや喜びを再認識する機会となりまし

た。このことを生徒に味わわせることができ

るよう日々の教育活動を進めてまいります。

援してまいります。



就任挨拶

附属高等学校の目指すもの

二松学舎大学附属高等学校校長 鶴飼 敦之

自然や歴史環境を有する九段の地において、四月八日に入学式が行われ、新たに二百三十二名の新入生を迎えることができました。入学を心から歓迎いたします。人生百年とも言われ

創立百四十五周年記念事業

「三島中洲邸・漢学塾二松学舎・二松学舎専門学校跡碑」および「創立由来等説明板」を設置(除幕式を実施)

学校法人二松学舎では、今年十月を迎える創立百四十五周年を記念し、シンポジウム開催な

り、さまざまな周年事業を展開している。その一環として、二松学舎大学九段一号館正面の石垣付近に「三島中洲邸・漢学塾二松学舎・二松学舎専門学校跡碑」を

設置、四月二十七日には、石垣の壁面に新しく取り付けた「創立由来等説明

板」と合わせ、学長、両附属高等学校校長ら本学関係者七名と工事を行っ

た鹿島建設役員が参加して除幕式を行った。

水戸理事長は、除幕式で「二本の松を中心とした漢学塾二松学舎等跡地が二松学舎のルーツで

す。今後百五十周年に向

いて、また、二松学舎専門学校が設置されて

から現在に至るまでの過程が紹介されている。

二松学舎オリジナルグッズの原案を募集

創立百四十五周年特別イベントとして、学生や生徒、教職員から「二松学舎オリジナルグッズ」の原案を募集する。

採用作品は、グッズ化され二松学舎サービスクラスで販売予定。募集要項は次の通り。

◇応募対象者 二松学舎大学および大

【講師】 専門分野 中国哲学、形而上学、中国古典文学

【文学部歴史文化学科】 野村 啓介(のむらけいすけ) 教授

専門分野 近代フランス政治社会史、日仏外交史、ヨーロッパ文化史

麻生 将(あそうたすく) 講師

専門分野 人文地理学、近代日本の地理思想とキ

リスト教思想 【教職課程センター】 北村 康子(きたむらやすこ) 特別招聘教授

専門分野 国語科教育法 【事務局】 室伏麻里子(むろふしまりこ) 総務・人事部総務・人事課

【学務局】 井上 直(いのうえなお) 教学事務部教務課

新田 圭祐(にしたけいすけ) 教学事務部学生支援課

【附属柏高校】 青木 紘庸(あおきひろのぶ) 特別任用教諭

担当科目 英語 ウェストン・ステイブ

ンニコラス特別任用講師 担当科目 英語

菅澤 美喜(すがさわみき) 常勤講師

担当科目 英語 富永 優介(とみながゆうすけ) 常勤講師

担当科目 英語 村上 遼夏(むらかみりょうか) 常勤講師

担当科目 保健体育 池田 憲亮(いけだけんすけ) 常勤講師

担当科目 保健体育

担当科目 英語

担当科目 英語

担当科目 英語

担当科目 英語

担当科目 英語

担当科目 英語

二松学舎「創立百四十五周年記念募金」のお願い
学校法人二松学舎では、「二松学舎教育研究振興資金」の寄付金募集を行っておりますが、本年は、「創立百四十五周年記念募金」として募集いたします。

両附属高校で金融講座

今年四月から、高等学校の家庭科の授業で投資を含めた金融教育が本格化する

二松学舎大学附属高等学校と附属柏高等学校では、特別授業として高校二年生に向けて投資講座を開講した。

マネックス証券株式会社から講師を招き、附属高等学校では三月二十二日に、附属柏高等学校で

今年四月から、高等学校の家庭科の授業で投資を含めた金融教育が本格化する

二松学舎大学附属高等学校と附属柏高等学校では、特別授業として高校二年生に向けて投資講座を開講した。

マネックス証券株式会社から講師を招き、附属高等学校では三月二十二日に、附属柏高等学校で

今年四月から、高等学校の家庭科の授業で投資を含めた金融教育が本格化する

二松学舎大学附属高等学校と附属柏高等学校では、特別授業として高校二年生に向けて投資講座を開講した。



金融の正しい知識を身に付ける

附属柏高等学校で講演をした同社アナリストの松嶋真倫さんは、「高校生の中から投資を含めたお金の使い方を考える

これは、これからの『人生百年時代』を生き抜く上でとても大切なこと」と説明。
どちらの講師も金融の知識を持つことの必要性を説きながら、投資については「元本保証やリターンが高くもつられるという話は詐欺の可能性が高い」と注意も促した。
合計で約六百七十名の生徒が受講した本講座。「成年」を迎える前の有意義な学びとなった。

二〇二二年度入学試験結果

大学

二〇二二年度入学試験は、学校推薦型選抜、総合型選抜、一般選抜、および各種特別入試を実施した。

総合型選抜は、志願者の自己表現能力や学習意欲、資格の取得などを総合的に評価することを重視し、文学部では課題図書型・文章読解型入試や書道実技型入試を、国際政治経済学部では読解力総合型入試や英語資格型入試など新規の入試種別も含めて多彩な方式を実施した。

生選抜型)や、二科目受験型のA・B・G方式入試(G方式は文学部のみ)、三月実施のD方式入試の他、C方式入試(大学入学共通テスト利用)を両学部で実施した。

文学部は定員四百四十名、国際政治経済学部は定員二百四十名のところ二百五十五名の入学者を得た。(編入学者除く)

附属高校

募集定員二百五十名を七つの入試カテゴリーで募集した。

今回も新型コロナウイルス感染症の影響を受けたため、部活体験や授業体験などが実施できなかったが、それまでの経験を踏まえて、Zoomアプリを使用したオンライン対応、オンデマンド配信の動画、外部相談会、本校での受験生への個別対応、中学校訪問、塾訪問などを通して、受験生を学校説明会に誘導した。

大学院

大学院入試は、文学研究科・国際政治経済学研究科、および二〇二二年度入試から学生募集を開始した国際日本学研究所(共に四月入学者)も含め、十月試験・二月試験(共に四月入学者)の動向、外部相談会、本校での受験生への個別対応、中学校訪問、塾訪問などを通して、受験生を学校説明会に誘導した。

説明会は完全予約制にしたため、一回の参加者数は制限されるが、その分、実施回数を増やした。新型コロナウイルスの感染リスクを低減するため、事前(事後)の動画配信と説明会、在校生スピーチ、個別相談などを組み合わせた。

その結果、全出願者四百二十九名、全受験者二百九十四名、全合格者二百七十四名となり、入学者は二百三十二名であった。

文学部

◇福島県 橋・白河・会津・磐城桜が丘・いわき光洋

◇茨城県 水戸第二・土浦第二・土浦第三・藤代・下館第一・下館第二・水海道第一・水海道第二・古河第三・竹園・牛久・土浦湖北・藤代紫水

◇宮城県 泉・利府・仙台城南

◇青森県 青森中央

◇岩手県 水沢

◇北海道 札幌旭丘・旭川東・クラーク記念国際

◇福島県 南陵・草加東・大宮東・南陵・草加東・入間向陽・草加西・大宮光陵・越谷総合技術・芸術総合・川口市立・叡明・正智深谷・大宮開成・狭山ヶ丘・武蔵越生・浦和実業学園・城西大学付属川越・浦和学院・春日部共栄・城北埼玉・西武学園文理・秀明英光・秋草学園・川越東・東京農業大学第三・東野・栄北

◇千葉県 千葉女子・千葉商業・千葉南・千葉北・葉園台・船橋東・船橋啓明・鎌ヶ谷・松戸(県立)・松戸国際・流山おおたかの森・我孫子・四街道・佐原白楊・銚子(県立)・匝瑳・成東・長生・君津・袖ヶ浦・京葉・船橋(市立)・習志野・松戸(市立)・磯辺・市川東・柏(市立)・千城台・津田沼・野田中央・柏陵・松戸六実・鎌ヶ谷西・松戸馬橋・成田北・実籾・市原八幡・市川昂・柏の葉・幕張総合

◇新潟県 新潟南・柏崎・明鏡・国際情報・津南・新潟明訓

◇石川県 羽咋

◇山梨県 駿台甲府・日本航空

◇長野県 上田染谷丘・野沢南・諏訪清陵・松本県ヶ丘・松本国際

◇岐阜県 加納

◇静岡県 沼津西・静岡商業・藤枝東・富士東

◇愛知県 南山・聖霊

◇三重県 海星

◇大阪府 鳳

◇兵庫県 AIE国際

◇岡山県 西大寺・明誠学院

◇徳島県 脇町

(四面に続く)

課程	専攻	志願者	合格者
博士前期課程	国文学	11	6
	中国学	14	7
	計	25	13
博士後期課程	国文学	1	1
	中国学	2	1
	計	3	2
合計		28	15

課程	専攻	志願者	合格者
修士課程	国際日本学	10	6

課程	専攻	志願者	合格者
修士課程	国際政治経済学	12	1

種別	志願者	受験者	合格者	
推薦入試	A推薦(単願)	129	129	129
	C推薦(単願)	32	32	28
	B推薦(併願)	25	24	24
一般入試	一般I	20	20	14
	併願優遇I	123	116	116
	一般II	38	24	14
	併願優遇II	62	49	49
	合計	429	394	374

入試区分	志願者	受験者	合格者	
前期I	A推薦	122	122	122
	B推薦	834	825	825
	一般	49	49	16
前期II	B推薦	318	293	293
	一般	50	47	21
	一般	6	6	1
後期				
合計	1,379	1,342	1,278	

入試区分	志願者	受験者	合格者	
第一志望	グローバル探究	22	22	7
	総合探究	27	27	34
総合探究①	グローバル探究	121	111	96
	グローバル探究①	118	107	65
総合探究②	グローバル探究	123	68	25
	グローバル探究	115	25	16
全コース	グローバル探究	10	10	0
	総合探究	3	3	6
合計	539	373	249	

※他に総合探究で9名合格

試験種別	志願者	合格者	
学校推薦型選抜	225	225	
総合型選抜	総合型選抜I期(文章読解型)	167	81
	総合型選抜II期(課題図書型)	91	40
	書道実技型(前期)	10	7
	書道実技型(後期)	5	4
一般選抜	S方式(入試奨学生選抜型)	152	42
	A方式(得意科目型)	473	120
	B方式(国語重視型)	258	63
	G方式(現代文重視型)	283	63
C方式(大学入学共通テスト利用)	前期	426	112
	後期	46	23
	D方式	198	84
	社会人	0	0
外国人留学生	7	5	
海外教育経験者	2	1	
合計	2,343	870	

試験種別	志願者	合格者	
学校推薦型選抜	116	115	
総合型選抜	総合型選抜I期(読解力総合型)	46	43
	総合型選抜I期(英語資格型)	5	5
	総合型選抜II期(自己アピール型)	23	20
一般選抜	S方式(入試奨学生選抜型)	92	40
	A方式(得意科目型)	206	94
	B方式(前期2科目型)	142	58
	C方式(大学入学共通テスト利用)	203	79
D方式(後期2科目型)	前期	38	25
	後期	78	45
	社会人	0	0
	外国人留学生(秋季)	14	8
外国人留学生(春季)	20	14	
海外教育経験者	0	0	
合計	983	546	

◇群馬県 吾妻中央

◇埼玉県 春日部・川口・松山女子・本庄・久喜・朝霞・上尾・豊岡・桶川・越谷南・川口北・大宮中央・春日部東・浦和北・朝霞西・越谷西

◇東京都 昭和学院・千葉敬愛・千葉経済大学附属・市川・東葉・茂原北・千葉英和・日出学園・国府台女子学院高等部・敬愛学園・日本体育大学柏・二松学舎大学附属柏・拓殖大学紅陵・八千代松陰・暁星国際・東京学館・植草学園大学附属・千葉聖心・東京学館浦安・志学館高等部・市原中央・秀明大学学校教師学部・附属秀明八千代・流通経済大学付属柏・桜林

◇東京都 東京学芸大学附属・足立・上野・江戸川・葛西南・片倉・清瀬・久留米西・小岩・江北・桜町・高島・竹台・日本橋・白鷗・八丈・東・日比谷・深川・富士・府中・府中東・府中西・文京・本所・町田・武蔵丘・目黒(都立)・武蔵野北・科学技術・つばさ

◇神奈川県 横浜平沼・希望ヶ丘・川崎(県立)・横須賀(県立)・横須賀大津・平塚江南・上溝・綾瀬・桜丘・高津・橘

◇徳島県 脇町

◇新潟県 新潟南・柏崎・明鏡・国際情報・津南・新潟明訓

◇石川県 羽咋

◇山梨県 駿台甲府・日本航空

◇長野県 上田染谷丘・野沢南・諏訪清陵・松本県ヶ丘・松本国際

◇岐阜県 加納

◇静岡県 沼津西・静岡商業・藤枝東・富士東

◇愛知県 南山・聖霊

◇三重県 海星

◇大阪府 鳳

◇兵庫県 AIE国際

◇岡山県 西大寺・明誠学院

◇徳島県 脇町

(四面に続く)

(三面から続く)

◇高知県⇨高知西
◇大分県⇨大分上野丘
◇宮崎県⇨宮崎北・宮崎学園

◇沖縄県⇨宮古・那覇国際・N

◇その他⇨高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定・外国の学校等

国際政治経済学部

◇北海道⇨函館西・札幌平岸・旭川永嶺・クラ

◇青森県⇨八戸聖ウルスラ学院

◇宮城県⇨泉館山

◇福島県⇨葵・磐城緑蔭

◇茨城県⇨土浦第三

石岡第一・下妻第二・牛久・竜ヶ崎南・藤代紫水

・伊奈・明秀学園日立・霞ヶ浦・東洋大学附属牛久・常総学院・鹿島学園

・第一学院(高萩校)

◇栃木県⇨栃木女子

◇群馬県⇨館林・渋川

◇埼玉県⇨川口・本庄

・小川・熊谷商業・杉戸

・大宮東・大宮光陵・鳩ヶ谷・叡明・山村学園

・山村国際・武蔵越生・浦和実業学園・埼玉栄・浦和学院・城北埼玉・埼玉平成

◇千葉県⇨千葉女子

・千葉商業・若松・船橋啓明・国府台・四街道・磯辺・柏(市立)・千城台

・津田沼・船橋二和・松

戸馬橋・成田北・市川南

・実籾・船橋北・市川昂

・柏の葉・千葉敬愛・千葉経済大学附属・千葉黎明・敬愛学園・二松学舎

大学附属柏・八千代松陰

・東京学館・植草学園大学附属・東京学館浦安

・秀明大学学校教師学部附属秀明八千代・流通経済

大学付属柏・西武台千葉

・東京学館船橋・明聖・中央国際

◇東京都⇨足立・荻窪

・久留米西・高島・豊多摩・永山・南葛飾・向丘

・武蔵丘・紅葉川・篠崎

・調布南・足立新田・田柄・杉並総合・大泉桜

・新宿山吹・世田谷総合

・錦城学園・正則学園

松学舎大学附属・中央学院大学中央・広尾学園

・正則・保善・京華・昭和第一・東京電機大学・上野学園・成立学園・東京

成徳大学・武蔵野・潤徳

女子・修徳・関東第一

立正大学付属立正・東京実業・聖ドミニコ学園

・日本大学第三・実践学園

・東亜学園・堀越・明治

大学付属中野・城西大学

附属城西・豊南・聖パウロ学園

◇神奈川県⇨金井・茅ヶ崎・城山・新羽・大和

南・新栄・横浜南陵・横浜清陵・金沢総合・川崎

工科・横浜創学園・三浦

学苑・湘南工科大学附属

・アレセイア湘南・相模

原(私立)・麻布大学附属・柏木学園

◇新潟県⇨柏崎翔洋

◇福井県⇨北陸

◇長野県⇨岩村田

◇岐阜県⇨麗澤瑞浪

◇静岡県⇨三島南・沼津工業・磐田西・浜松工業

◇愛知県⇨鳴海

◇大阪府⇨賢明学院

◇和歌山県⇨新宮

◇香川県⇨高松中央

◇福岡県⇨第一薬科大

学付属

◇宮城県⇨宮崎第一

◇鹿児島県⇨鹿児島

◇その他⇨高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定・外国の学校等

教育研究振興資金

学校法人二松学舎は、大学、附属高等学校、附属柏中学校・高等学校の諸施設設備の充実を図るため、二〇〇七(平成十九)年十二月から二松学舎教育研究振興資金の募金活動を行っています。

今回は、二〇二二年十二月一日以降、二〇二三年三月三十一日までにご入金いただき事務処理などが完了した方のご芳名を掲載いたします。今回掲載できなかった方につきましては次号(八十八号)以降に掲載いたしますのでご了承ください。ご芳名は、申込書や振込用紙、インターネットなどの申し込みフォームに記入されたご依頼人氏名の表記(敬称略)とさせていただきます。また各種行事などへの寄付者のご芳名も併せて掲載いたします。(掲載を辞退された方々のご芳名は除かせていただきます。)

寄付者芳名

募金状況は、二〇二二年三月三十一日現在総額七億四千二百六十六万五千五百一円となりました。ご協力にこころより感謝し、厚く御礼申し上げます。

こちらには寄付者芳名を掲載しています。詳しくは本紙をご確認ください。

こちらには寄付者芳名を掲載しています。
詳しくは本紙をご確認ください。

教育研究振興資金の 2021年度入金額と資金の用途について

本学では2007年12月から「二松学舎教育研究振興資金」の募金活動を開始し、皆さまのご協力により、2021年度では73,933千円(下表(B)欄)のご寄付をいただきました。本学の教育研究活動、教育環境整備および学生支援に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

ご寄付いただきました寄付金は、学内で検討した結果、2020年度からの繰越金113,474千円(下表(A)欄)と合わせて、資金の用途を次のように決定しましたので、お知らせいたします。(残額は全て2022年度へ繰越します。)

これからもご協力のほど、何とぞよろしくお願い申し上げます。

【寄付金の主な用途(用途別)】

1. 大学の教育環境整備＝九段1号館・2号館ネットワーク整備の一部に使用、残高は2022年度へ繰越
2. 附属高校の教育環境整備＝全額2022年度へ繰越
3. 附属柏高校の教育環境整備＝全額2022年度へ繰越
4. 附属柏中学校の教育環境整備＝全額2022年度へ繰越
5. 学生・生徒の奨学金の基金＝学校法人二松学舎奨学金(第3号基本金)への組み入れ
6. 被災学生・経済的困窮学生への支援＝経済的困窮学生への奨学金として支出
7. 用途を指定しない＝学校法人二松学舎奨学金(第3号基本金)への組み入れ、奨学金として支出、附属高校野球部甲子園出場支援費用として支出、残高は2022年度へ繰越

【内訳表】

(金額単位：千円)

用途	2020年度からの繰越(A)	2021年度の寄付金(B)	合計(A)+(B)	2021年度取崩額(C)	2022年度への繰越(A)+(B)-(C)
大学の教育環境整備	8,213	1,688	9,901	9,729	172
附属高校の教育環境整備	8,625	7,023	15,648	0	15,648
附属柏高校の教育環境整備	30	825	855	0	855
附属柏中学校の教育環境整備	20	943	963	0	963
奨学金の基金	100	360	460	340	120
被災学生・経済的困窮学生支援	20	475	495	360	135
用途指定なし	97,980	63,274	161,254	81,537	79,717
小計	114,988	74,587	189,575	91,967	97,608
振替手数料等	△1,513	△654	△2,168	—	△2,168
合計	113,474	73,933	187,407	91,967	95,441

(注)金額は千円未満を四捨五入しているため、合計など数値が計算上一致しない場合があります。

二〇二二年度卒業式

大学・大学院

三月十六日、二〇二二年度二松学舎大学・大学院学位記授与式が三年ぶりに中野サンプラザホール(東京都中野区)で挙行された。新型コロナウイルス感染症防止対策で、保護者や法人役員の出席はなく、卒業生・修了生と教職員だけが参加した。

五月女肇志学務局長による学事報告、江藤茂博学長による卒業証書学位記授与などが行われ、続く学長の告辞では「二松学舎大学で学ばれたことを生かしながら、さらなる危機や困難を乗り越えて、豊かな世界を築いてもらいたい」と激励。

附属高校

三月一日、日本教育会館一ツ橋ホール(東京都千代田区)で、附属高等学校第七十二回卒業証書授与式が挙行された。

今年度も新型コロナウイルス感染症防止対策のため、会場への参列は卒業生と教職員だけとし、家族の方々に向けて式典のライブ配信を行った。

附属柏高校

本校校長は式辞で「重心となるしっかりとした土台、すなわち『自分は何を大切に生きるのか』という信念を持ったうえで、さまざまな変化に柔軟に対応していったほしいと思います」と語りかけた。

続いて生徒会長の富田尚鴻さんの送辞、卒業生代表の藤田すみれさんの答辞が述べられた。国歌・校歌静聴など感染防止対策が行われた厳かな式典となった。

式典終了後には、高等学校校舎の各教室へ移動し、二百三十名一人一人に、担任から卒業証書が手渡され、卒業生の顔は笑顔と涙であふれていた。

校内の梅の花が満開となり、春の気配が感じられるようになってきた三月三日、附属柏高等学校第五十一回卒業証書授与式が、体育館で挙行された。

時間は大幅に短縮、保護者の参加は家庭二名までとし、国歌・校歌の斉唱に代えてCDを流すなど、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底して式典が行われた。今年卒業生代表の言葉が読まれ、三年間の思い出を振り返り、共に学んだ友への言葉、お世話になった人々への感謝を述べた。

卒業式の後は、「卒業を祝う会」が実施された。思い出スライドの上映には懐かしむ声が聞かれ、生徒たちからお世話になった先生への花束贈呈では、涙する生徒の姿も見られた。最後に各クラスの代表者が保護者への感謝の言葉を述べ、卒業生たちは、三年間の温かい思い出と共に中学校を巣立って行った。

附属柏中学校

三月十九日、附属柏中学校第九回卒業証書授与式が体育館で挙行された。

卒業式の後は、「卒業を祝う会」が実施された。思い出スライドの上映には懐かしむ声が聞かれ、生徒たちからお世話になった先生への花束贈呈では、涙する生徒の姿も見られた。最後に各クラスの代表者が保護者への感謝の言葉を述べ、卒業生たちは、三年間の温かい思い出と共に中学校を巣立って行った。

羽ばたいて行った。



大学・大学院



附属高校



附属柏高校



附属柏中学校

文学部シンポジウム

「幽霊の歴史文化学」第三弾を実施



中洲記念講堂で開催

ポシウムでは、「幽霊の宿る場所」をテーマに、怪談師・川奈まり子氏による現代怪談語りと、研究者によるアジアや西洋における事例の発表(第一セッション「幽霊が現れるところ」/第二セッション「アジアの中の英雄・英霊・神」)、総合討論が行われ、五百名近くの聴講を得て、活気のある講演会となった。

二月十二日、二松学舎大学文学部シンポジウム「幽霊の歴史文化学」そのれはどこに宿るか」がオンラインで実施された。「幽霊の歴史文化学」第三弾となる今回のシンポジウムは、二松学舎大学公式YouTubeチャンネルで公開されている。

九段キャンパス公開講座

動画で配信

三月二十五日から五月三十一日まで、二〇二二年度九段キャンパス公開講座特設ページが二松学舎大学公式ホームページに公開された。今回は「歴史文化学」開設を記念して、「歴史文化学」をテーマに、「講義」と「体験ツアー」を組み合わせた動画配信として開催。

講義動画では、鬼の歴史を紐解く、文学部歴史文化学・小山聡子教授の講義「鬼の日本史―前近代編」、近代中国最初の日本語通訳はどのように養成されたかを解き明かす、同学科・王宝平教授の講義「二松学舎と清国留学生」と二松学舎大学九段キャンパスがある千代田区の史跡を訪れる体験ツアー動画「小山聡子教授と行く、千代田区歴史探訪」を公開し、多くの聴講を得た。



王宝平教授



小山聡子教授



ぼくらはみんな生きています

18歳ですべての記憶を失くした青年の手記

文学部教授 島田 泰子

本書の筆者は、18歳の時にバイク事故で生死の境をさまよひ、意識を取り戻したときには、すべて意思疎通の「道具」ではなくなり、もっと根源的な次元で「世界を捉える手がかり」であること。そんな圧倒的事実とともに、困難を乗り越えそれでも生きていく人間の生命力が、深い感銘を受ける。

坪倉 優介 著 (幻冬舎)

人間にとつてのことは、単なるコミュニケーションの「道具」だと思っている多くの人は、ことばがなくなつた場合に私

たの身に何が起ころか、正確には想像できない。言えない、相手の話が分らない、あるいは、頭に

本書の筆者は、18歳の時にバイク事故で生死の境をさまよひ、意識を取り戻したときには、すべて意思疎通の「道具」ではなくなり、もっと根源的な次元で「世界を捉える手がかり」であること。そんな圧倒的事実とともに、困難を乗り越えそれでも生きていく人間の生命力が、深い感銘を受ける。